

Aruba Instant On AP25 アクセスポイント

設置ガイド

Aruba Instant On AP25 アクセスポイントは、従来の 802.11a/b/g/n/ac ワイヤレスサービスをサポートしながら、MIMO 無線 (2.4 GHz で 2x2、5 GHz で 4x4) により、2.4 GHz と 5 GHz の高性能な Wi-Fi 6 (802.11ax) 機能を同時に提供します。

パッケージの内容

- AP25 アクセスポイント x 1
- ウォール/シーリングマウントブラケット x 1
- イーサネットケーブル x 1



メモ

AP25 バンドルを注文した場合、パッケージにはコンセントから AP に電力を供給するパワーサプライユニットも含まれています。

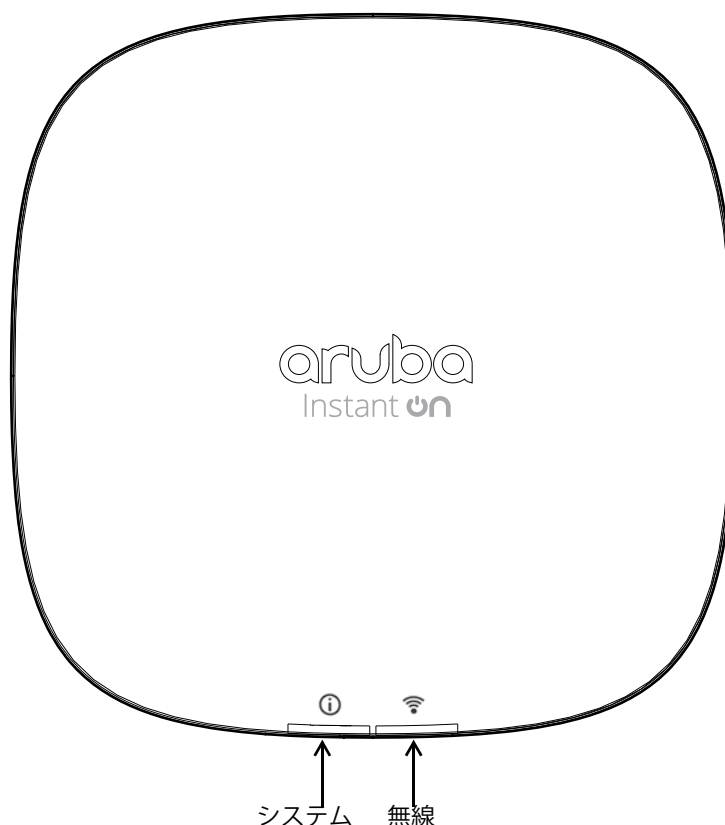


メモ

内容が違っている場合、不足している場合、または破損している場合は、サプライヤに連絡してください。必要な場合は、元の梱包資材および箱を使用して (可能な場合) パッケージを梱包し、サプライヤに返送してください。

ハードウェアの概要

図 1 AP25 の前面



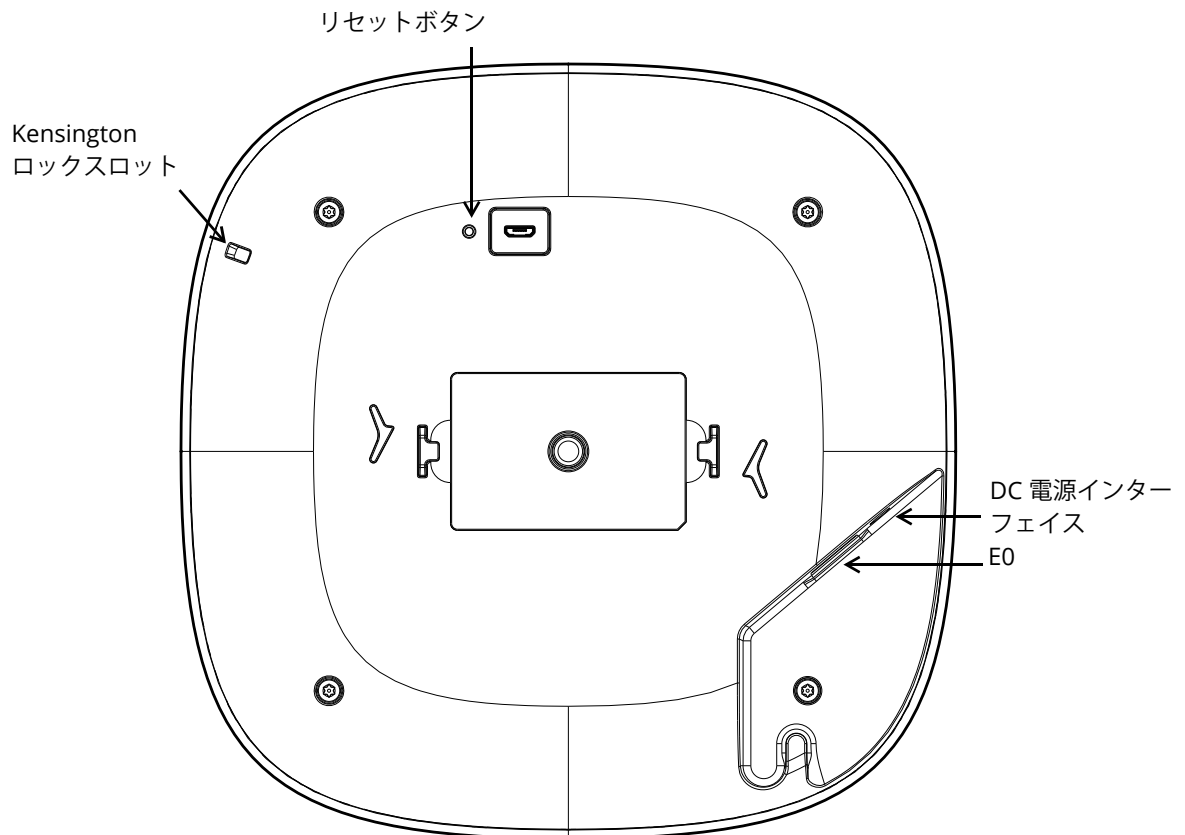
LED

AP25 アクセスポイントには、デバイスのシステムと無線のステータスを示す 2 つの LED があります。

表 1 AP25 アクセスポイントの LED ステータス

LED	色/状態	意味
システム ⓘ	消灯	デバイスに電源が供給されていません。
	緑の点滅	デバイスが起動中です。
	緑とオレンジの交互の点灯	デバイスのセットアップの準備が完了しました。
	緑の点灯	デバイスの準備が完了しました。
	オレンジの点灯	デバイスで問題が検出されました。
	赤の点灯	デバイスに問題があります。直ちに対応する必要があります。
無線 ⓘ	消灯	Wi-Fi の準備が完了していません。無線クライアントは接続できません。
	緑の点灯	Wi-Fi の準備が完了しました。無線クライアントは接続できます。

図 2 AP25 の背面



イーサネットポート

AP25 には、100/1000/2500 Base-T 自動検出 MDI/MDX イーサネットポート (E0) が装備されています。この E0 ポートでは、有線ネットワーク接続と、PoE Midspan インジェクタやネットワークスイッチなどの 802.3at 準拠 PoE 電源による Power over Ethernet (PoE) 機能がサポートされます。

Kensington ロックスロット

AP25 アクセスポイントには、セキュリティ強化のための Kensington ロックスロットが装備されています。

リセットボタン

デバイス底面にあるリセットボタンを使用すると、アクセスポイントを出荷時の設定に戻すことができます。

アクセスポイントを出荷時のデフォルト設定にリセットするには、次の 2 つの方法があります。

通常の動作中に AP をリセットする

通常動作中に、クリップの先などの細くとがったものでリセットボタンを 10 秒以上押し続けます。

電源投入時に AP をリセットする

1. アクセスポイントが電源 (DC 電源または PoE) に接続されていないときに、クリップの先などの細くとがったものでリセットボタンを押します。
2. リセットボタンを押しながら、アクセスポイントを電源 (DC または PoE) に接続します。
3. 15 秒後に アクセスポイントのリセットボタンを放します。

電源

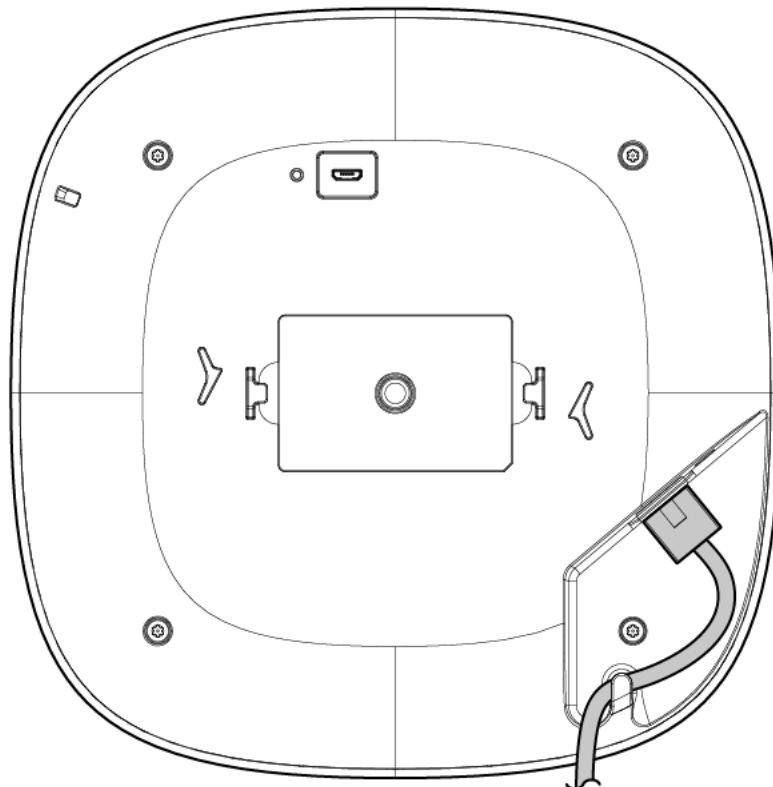
PoE が使用できない場合、専用の Aruba 電源アダプタを使用して AP25 アクセスポイントに給電できます。AP25 と電源アダプタのバンドルを購入した場合、この電源アダプタはパッケージに含まれています。詳細については、次のサイトで入手できる AP25 データシートの注文情報を参照してください: <https://www.ArubaInstantOn.com/resources>

PoE と DC 電源がどちらも有効の場合、DC 電源が優先されます。アクセスポイントは同時に PoE 電源から最小電流を受電します。DC 電源に障害が発生した場合、アクセスポイントは PoE 電源に切り替えます。

ケーブルクリップ

アクセスポイントの背面にあるケーブルクリップを使用して、[図 3](#) に示すようにイーサネットケーブルを整理します。ケーブルクリップの使用はオプションです。また、一部のケーブルとプラグの種類はサポートされません。

図 3 ケーブルクリップ



始める前に

設置の手順を始める前に、下のセクションを参照してください。



AP25 アクセスポイントは、政府の要求に基づき、権限のあるネットワーク管理者だけが設定を変更できるように設計されています。

設置場所の特定

各設置場所は目的の対象領域の中心に可能な限り近く、障害物や明白な干渉源のない場所である必要があります。これらの RF 吸収材/反射材/干渉源は RF プロパゲーションに影響するので、計画フェーズで考慮に入れて調整する必要があります。



この機器を他の機器に隣接して使用することや他の機器と積み重ねることは、誤動作の原因となるので避けてください。そのような使用方法が必要な場合は、この機器と他の機器が正常に動作していることを確認する必要があります。

識別されていない既知の RF 吸収材/反射材/干渉源

設置フェーズにおいて現場で既知の RF 吸収材、反射材、および干渉源を識別することが重要です。アクセスポイントを設置場所に固定する際は、これらの要因を考慮に入れてください。

RF 吸収材には、以下のようなものがあります。

- セメント/コンクリート: 乾燥した古いコンクリートの場合、RF 伝搬は可能です。新しいコンクリートは保湿性が高いため RF 信号がブロックされます。
- 自然物 — 水槽、噴水、池、および樹木
- 煉瓦

RF 反射材には、以下のようなものがあります。

- 鉄製のオブジェクト: フロア間に設置された金属、鉄筋、防火扉、クーラーのダクト、メッシュ窓、ブラインド、金網タイプのフェンス (間口サイズにより異なります)、冷蔵庫、ラック、棚、およびファイルキャビネット
- アクセスポイントを 2 つの空調機ダクトの間に設置しないでください。RF 吸収を回避するために、アクセスポイントはダクトの下に設置してください。

RF 干渉源には、以下のようなものがあります。

- 電子レンジおよびその他の 2.4 または 5 GHz オブジェクト (コードレス電話機など)
- コールセンターやランチルームで使用されるコードレスヘッドセット



ポータブル RF 通信機器 (アンテナケーブルや外部アンテナなどの周辺機器を含む) は、アクセスポイントのどの部分からでも 20 cm 以上離して使用してください。そうしないと、この機器の性能が低下する可能性があります。

アクセスポイントの設置



設置者には、以下の手順に従ってアクセスポイントを天井タイルレールに確実に取り付ける責任があります。この製品を正しく設置しないと、人体の怪我や物品の損傷が生じる可能性があります。



この機器のメーカーが指定または提供していないアクセサリ、トランスデューサ、ケーブルなどを使用すると、電磁放射が増加したり、この機器の電磁互干性が低下したり、不適切な動作が生じたりする可能性があります。

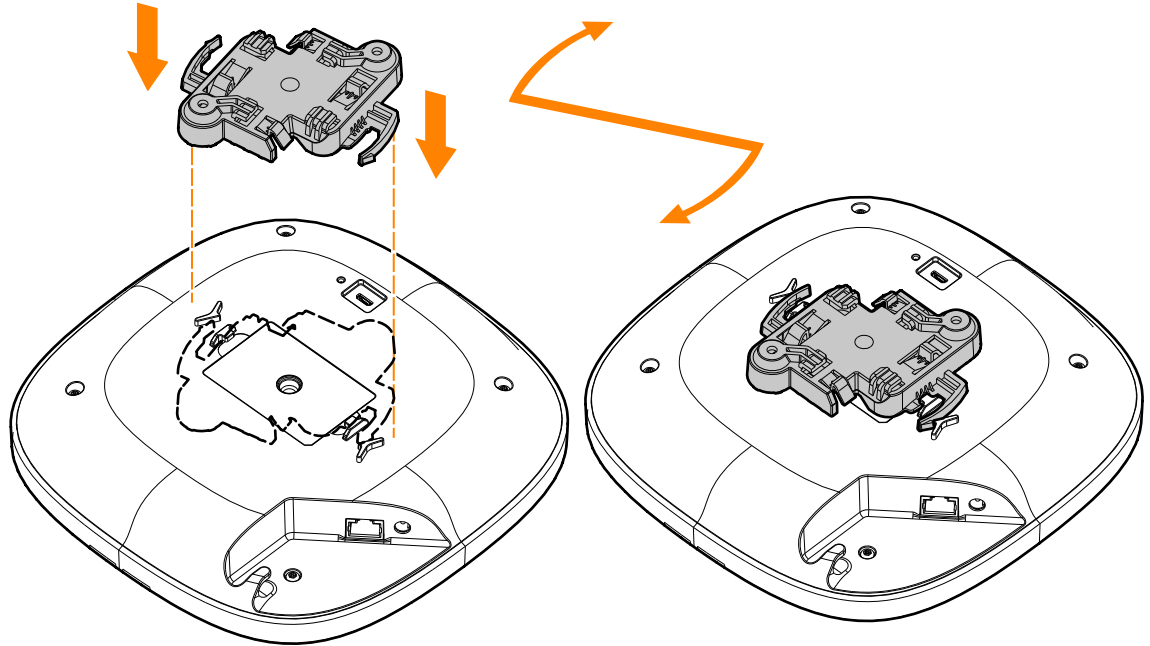
AP25 アクセスポイントには、9/16" または 15/16" の天井レールまたは壁や硬い天井などの固体表面に取り付けるためのマウントブラケットが付属しています。

次のセクションでは、このマウントブラケットの使用方法について説明します。

天井レールへのアクセスポイントの設置

1. アクセスポイントの設置場所に近い天井タイルに穴を開けて必要なケーブルを敷設します。
2. マウントブラケットを留め具に対して 30 度ほど斜めにしてアクセスポイントの背面に置きます (図 4 を参照)。
3. マウントブラケットを右にひねって留め具に固定します (図 4 を参照)。

図 4 AP へのマウントブラケットの取り付け



4. アクセスポイントを手天井レールの横に置き、マウントブラケットの留め具が天井レールに対して約 30 度の角度になるようにします (図 5 および図 6 を参照)。ケーブルは天井タイルの上でたるませます。
5. 天井レールに向かって押しながらアクセスポイントを時計回りに回転させ、デバイスを天井レールに固定します。

図 5 15/16" 天井レールへの AP の取り付け

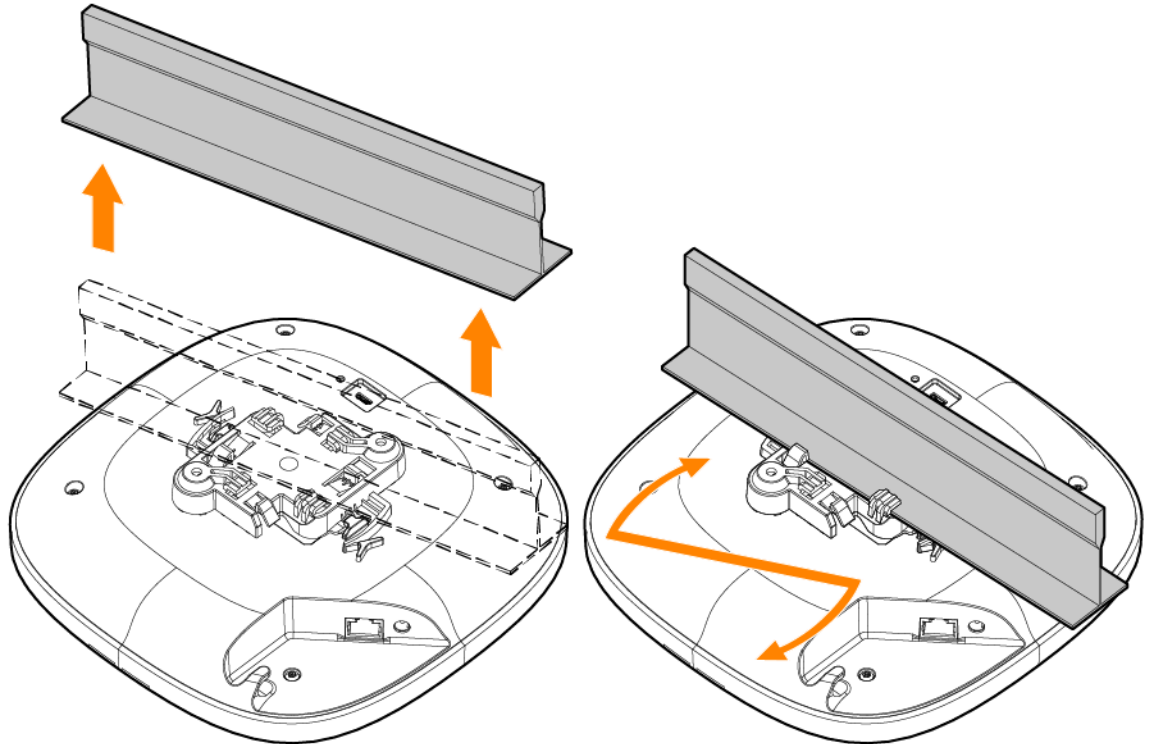
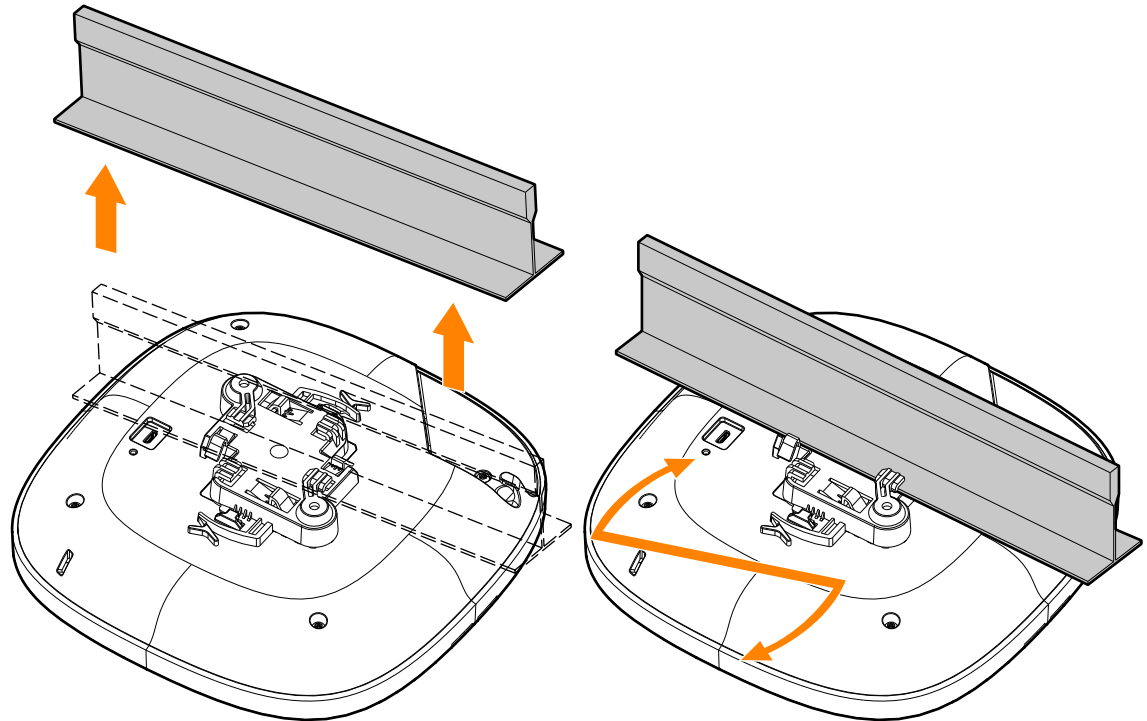


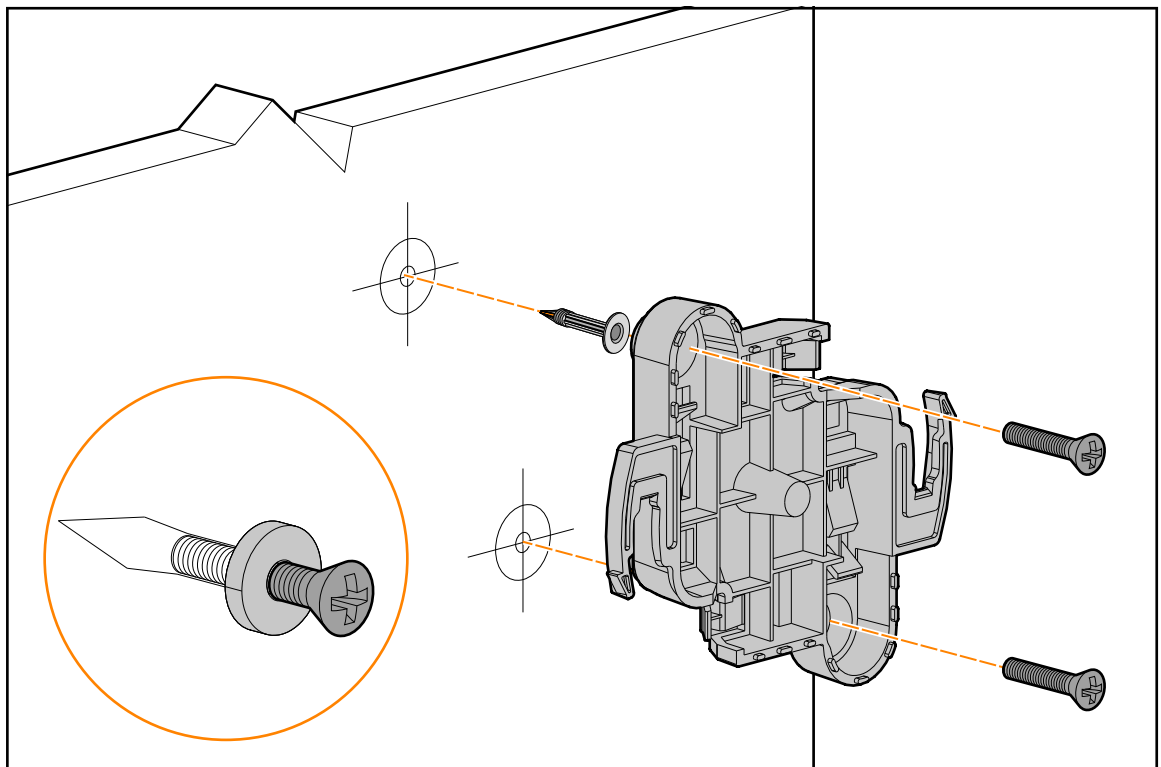
図 6 9/16" 天井レールへの AP の取り付け



固体表面へのアクセスポイントの設置

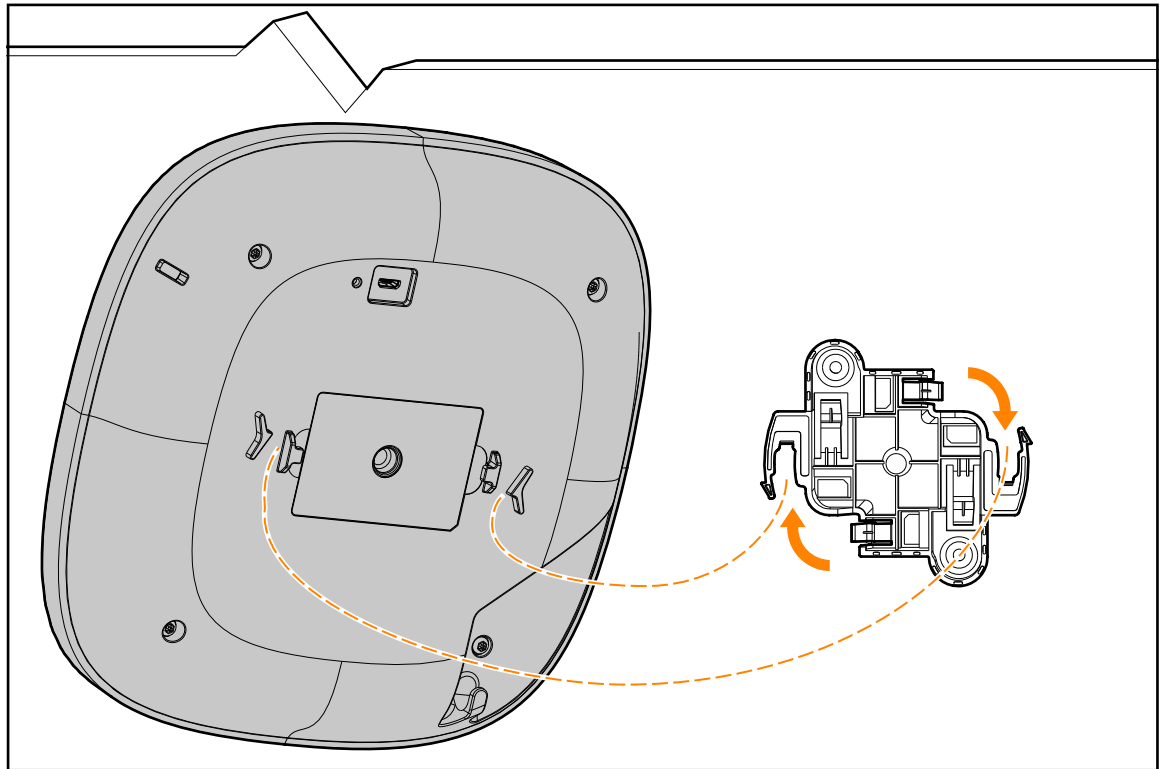
1. 図 7 に示すように、マウントブラケットを壁や天井などの固体表面に取り付けます。
 - a. 必要に応じて、ウォールアンカーを取り付けます。ウォールアンカーはパッケージに含まれていません。
 - b. 先に打っておいたアンカーまたはネジ穴の印にマウントブラケットのネジ穴を合わせます。
 - c. マウントブラケットを 2 本のネジで固定します。ネジはパッケージに含まれていません。

図 7 固体表面へのマウントブラケットの取り付け



2. 図 8 に示すように、固定したマウントブラケットにアクセスポイントを取り付けます。
 - a. アクセスポイントの留め具をマウントブラケットに対して 30 度ほど斜めにして、アクセスポイントとブラケットの位置を合わせます。
3. 固体表面に押し付けながら、アクセスポイントを時計回りに回転させて固定します (図 8 を参照)。

図 8 マウントブラケットへのアクセスポイントの取り付け



設置後の接続の確認

アクセスポイントに組み込まれた LED を使用して、アクセスポイントに給電が行われていること、および初期化が正常に行われていることを確認できます (表 1 を参照)。

モバイルアプリケーションのインストール

下にある Apple App Store または Google Play バッジをクリックして、Aruba Instant On モバイルアプリをスマートフォンにインストールします。アプリケーションを起動し、画面の指示に従ってセットアップを完了します。Apple App Store または Google Play で「Aruba Instant On」を検索することもできます。



Instant On ポータルへのログイン

Web ブラウザから Aruba Instant On アクセスポイントをセットアップすることもできます。Web ブラウザを開いて、アドレスバーに「<https://portal.ArubaInstantOn.com>」と入力して Aruba Instant On ポータルのログイン画面にアクセスします。ログイン画面で Instant On アカountの資格情報を入力してサイトにアクセスします。

電気的特性および環境仕様



すべての Aruba アクセスポイントは、専門技術者である Aruba 認定モビリティプロフェッショナル (ACMP) が設置する必要があります。取り付けスタッフは、該当する国内法規および電気工事規定を満たすアースが使用可能であることを確認する必要があります。

電子部

- イーサネット:
 - E0 ポート: 100/1000/2500Base-T 自動検出 MDI/MDX 有線 RJ45 ネットワーク接続ポート
- 電源:
 - 12V DC 電源インターフェイス、AC-DC 電源アダプタによる給電をサポート
 - Power over Ethernet (PoE): 802.3at 準拠電源

環境仕様

- 運用温度: 0°C ~ +40°C (+32°F ~ +104°F)
- 使用時湿度: 5% ~ 93% (結露なし)

規制モデル番号

- AP25 RMN: APIN0515

安全性および規制準拠



RF 放射に関する声明: 本製品は、FCC RF 放射制限に準拠しています。本製品を 2.4 GHz および 5 GHz で運用する場合、放射体とユーザーの身体との距離は 35 cm (13.78 インチ) 以上にしてください。このトランスミッタは、その他のアンテナまたはトランスミッタと一緒に設置または運用しないでください。



法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。

連邦通信委員会

このデバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠しています。操作には以下の 2 つの条件が適用されます。(1) 本装置は有害な干渉を発生しない。(2) 本装置は、望まない動作の原因となる干渉を含むあらゆる干渉に順応する。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に準じた Class B デジタルデバイスの制限に関する試験に適合しています。これらの制限は、住居への設置における有害な干渉からの保護を提供するために設定されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成および使用し、および無線周波数エネルギーを放射する可能性があります。製造元が提供する適切な手順に従って設置および使用しない場合、無線通信で有害な干渉が発生することがあります。しかし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器によってラジオまたはテレビ電波の受信に有害な干渉が発生した場合 (機器の電源投入および切断によって確認できます)、ユーザーは以下の手段を使用して干渉を修正することが推奨されます。

- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を変更する。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている電源コンセントとは別のコンセントに機器を接続する。
- ラジオ/テレビの販売店または技術者にサポートを依頼する。

カナダ イノベーション・科学経済開発省

このクラス B デジタル装置は、Canadian Interference-Causing Equipment Regulations のすべての要件を満たしています。

カナダ イノベーション・科学経済開発省の規制に基づき、この無線送受信機はカナダ イノベーション・科学経済開発省が承認している最大のタイプと利得を有するアンテナを取り付けて使用する必要があります。無線干渉の可能性を抑えるため、効果的な通信に必要な実効放射電力 (EIRP) の値を超えないタイプのアンテナおよび利得を選択してください。

このデバイスはカナダ イノベーション・科学経済開発省の免許免除 RSS 規則に準拠しています。このデバイスの操作には以下の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスは有害な干渉を発生しない。(2) このデバイスは、望まない動作の原因となる干渉を含むあらゆる干渉に順応する。

5.15 ~ 5.25 GHz の周波数で運用する場合、移動体衛星システムとの有害な干渉を軽減するために、このデバイスは室内での使用に制限されます。

欧州連合 (EU) の規制への適合

無線機器指令 2014/53/EC に対する適合宣言は、www.hpe.com/eu/certificates で確認できます。お使いのデバイスのモデル番号に対応するドキュメントを選択してください。モデル番号は製品のラベルに記載されています。

無線チャンネルに関する制限事項

以下の国では、5150-5350MHz 周波数帯が屋内のみに制限されています: オーストリア (AT)、ベルギー (BE)、ブルガリア (BG)、クロアチア (HR)、キプロス (CY)、チェコ共和国 (CZ)、デンマーク (DK)、エストニア (EE)、フィンランド (FI)、フランス (FR)、ドイツ (DE)、ギリシャ (GR)、ハンガリー (HU)、アイスランド (IS)、アイルランド (IE)、イタリア (IT)、ラトビア (LV)、リヒテンシュタイン (LI)、リトアニア (LT)、ルクセンブルク (LU)、マルタ (MT)、オランダ (NL)、ノルウェー (NO)、ポーランド (PL)、ポルトガル (PT)、ルーマニア (RO)、スロバキア (SK)、スロベニア (SL)、スペイン (ES)、スウェーデン (SE)、スイス (CH)、トルコ (TR)、イギリス (UK)。

無線	周波数範囲 (MHz)	最大 EIRP
BLE/Zigbee	2402-2480	9 dBm
Wi-Fi	2412-2472	20 dBm
	5150-5250	23 dBm
	5250-5350	23 dBm
	5470-5725	30 dBm
	5725-5850	14 dBm

医療設備における情報

1. 機器は、引火性混合物が存在する場所での使用には適していません。
2. IEC 60950-1 または IEC 60601-1 の認定を受けた製品および電源にのみ接続してください。エンドユーザーには、結果として構成される医療システムを IEC 60601-1 の要件に準拠させる責任があります。
3. 乾いた布で拭いてください。それ以外のメンテナンスは不要です。
4. ユーザーが保守可能な部品はありません。修理の際は必ずメーカーにお送りください。
5. Aruba の承認を受けていない変更は許可されません。



メモ

このデバイスは、専門医療施設の屋内での使用を想定しています。



メモ

このデバイスは IEC / EN60601-1-2 の基本性能を備えていません。



注意

この機器を他の機器に隣接して使用することや他の機器と積み重ねることは、誤動作の原因となるので避けてください。そのような使用方法が必要な場合は、この機器と他の機器が正常に動作していることを確認する必要があります。



メモ

規制への準拠は、Aruba 認定のアクセサリを使用することが前提です。



注意

この機器のメーカーが指定または提供していないアクセサリ、トランスデューサ、ケーブルなどを使用すると、電磁放射が増加したり、この機器の電磁イミュニティが低下したり、不適切な動作が生じたりする可能性があります。

ブラジル

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

日本

ご使用になっている装置に VCCI マークが付いていましたら、次の説明文をお読み下さい。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

メキシコ

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

モロッコ



Нормативные требования Евразийского Экономического Союза

ロシア



НРЕ ロシア: ООО "Хьюлетт Паккард Энтерпрайз" Российская Федерация, 125171, г. Москва, Ленинградское шоссе, 16А, стр. 3, Телефон: +7 499 403 4248 Факс: +7 499 403 4677

'НРЕ カザフスタン': ТОО «Хьюлетт-Паккард (К)», Республика Казахстан, 050040, г. Алматы, Бостандыкский район, проспект Аль-Фараби, 77/7, Телефон/факс: + 7 727 355 35 50

カザフスタン

ЖШС "Хьюлетт Паккард Энтерпрайз" Ресей Федерациясы, 125171, Мәскеу, Ленинград тас жолы, 16А блок 3, Телефон: +7 499 403 4248 Факс: +7 499 403 4677

ЖШС «Хьюлетт-Паккард (К)», Қазақстан Республикасы, 050040, Алматы қ., Бостандық ауданы, Әл-Фараби даңғылы, 77/7, Телефон/факс: +7 (727) 355 35 50

台湾

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機・非經許可・公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時・應立即停用・並改善至無干擾時方得繼續使用。
前項合法通信・指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

ウクライナ

Hewlett Packard Enterprise Company は、無線機器タイプ APIN0515 が、ウクライナ内閣の決議によって 2017 年 5 月 24 日に承認された無線機器に関するウクライナの技術規制 (No. 355) に準拠していることをここに宣言します。
UA 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます:

<https://certificates.ext.hpe.com/public/certificates.html>

Х'ЮЛЕТТ ПАКАРД ЭНТЕРПРАЗ, 6280 АМЕРИКА ЦЕНТР Д-Р, САН-ХОСЕ, КАЛІФОРНІЯ 95002, США

Aruba の連絡先

メインサイト	https://www.ArubaInstantOn.com
サポートサイト	https://www.ArubaInstantOn.com/contact-support/
Aruba Instant On コミュニティ	https://community.ArubaInstantOn.com
北米電話サポート	1-800-943-4526 1-650-750-0350
海外電話サポート	https://www.ArubaInstantOn.com/contact-support/

著作権

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP

オープンソースコード

この製品には、GNU General Public License、GNU Lesser General Public License、またはその他の特定のオープンソースライセンスに基づいて使用許諾されるコードが含まれています。そのコードに対応し、マシンによる読み取りが可能な完全なソースコードは請求によって入手できます。この提供はこの情報を入手したユーザー全員に対して有効であり、Hewlett Packard Enterprise Company がこの製品バージョンを最後に販売した日から 3 年後に期限切れとなります。このソースコードを入手するには、額面 10.00 米ドルの小切手または郵便為替を次の宛先までお送りください。

Hewlett Packard Enterprise Company
Attn: General Counsel
6280 America Center Drive
San Jose, CA 95002
USA

保証

このハードウェア製品には Aruba 保証が付属しています。詳細については、<https://www.ArubaInstantOn.com/docs> を参照してください。